

## ■2023.04.22 真のジェネラリストをめざしてー1

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

- 八重樫先生の熱量です。
- 総合診療医が必要！
- 総合診療研修、若い方々だけでなく、我々診療所で働く者にもとても重要である事実感しました。
- 皆んなに会えた事。
- 山中先生のお話
- 講師のバイタリティー
- 足白癬が反復する蜂窩織炎の要因であったとのお話。感染症の侵入門戸を 常に考えるようにしているの、その大切さを改めて感じた。
- 日本におけるプライマリケア医の少なさと、WHO 等からも指摘されるプライマリケアの不十分さ。日常診療でもちらほら感じます。
- ジェネラルに診ることが国にとっても必要だということ
- 予防医学の観点ではこういう目標値があって、でも日本での達成率は実際このくらいで、だからかかりつけ医はこういうことを患者さんに伝えた方がよいよね、という話
- 自身の不適切処方・検査・予防医療不足に気づくことができました。PSA 検査、PPI 長期処方、DPP4 処方、带状疱疹ワクチン、うつ病予防、視野の狭さ、井の中の蛙であることに気づくことができました。心より感謝申し上げます。
- ジェネラリストの重要性
- 日本の医療はガラパゴス
- 世界における日本の総合医の立ち位置・山中先生の有名な方の言葉も良かったです

## ■2023.04.23 真のジェネラリストをめざしてー2午前の部

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

- 日常の些細なことでここまで考えることがあるのかと感じた
- 戦争をさせない。 インサイト。
- 徳田先生の医師が非戦に関わる、関わらなければならないという姿勢・メッセージ
- 徳田先生の視点の広さと行動力
- 徳田先生の非戦への熱意に感銘を受けました。
- 車ができる前は車ではなく速い馬を求めていたということのようにアンケートだけでは患者の気づいていない要望に気づくことはできないと知り、観察をしながら本当に必要なことを探していかなければならないのだと感じた。
- ベッドでの食事の難しさ、改善点などに注目することの大切さ
- 戦争を起こさない運動をする事は 医師の務めですね。 悶々とするのを解決していく事は必要という事がわかりました。
- オスラー先生、日野原先生、ラウン先生、IPPW の先生方、広島先生方、多くの医療者の皆様が非戦について努力なさってきたことをお伺いし、深く考える機会を与えて頂きました。深謝申し上げます。日々の患者さんに全力を尽くすとともに世界的問題（核兵器、生物兵器、化学物質、AI 兵器、気候危機）について危機的状況回避について、自分のできることを小さなことですが行っていこうと思います。誠に有難うございました。

- どういうところに日々改善していく余地があるかを見つけ実践していく方法を提示してもらえたのがとても学びになりました。

## ■2023.04.23 真のジェネラリストをめざしてー2午後の部

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

- 総合診療科に自信と誇りを持って話しされていたこと。
  - 総合診療を楽しむこと、目の前の患者さんの疑問に向き合う姿勢が大事だということ
  - 不戦の誓い 患者の笑顔 が医師のやりがい
  - むずかしい→おもしろい 忙しい→楽しい うれしかったです
  - 上田剛士先生の総合診療にかける熱い思いが心に残りました。
  - 総合診療医における診断の深み、仕事の広さをそれぞれの先生のお話で理解できました。
  - 嫌な仕事の依頼も頼りにされているととらえるのは良いと感じた
  - 志賀先生、上田先生、それぞれの症例のご提示、興味深かったです、ありがとうございました。
  - 上田先生の講義
  - 上田先生のセッションは非常に感動しました。ささいなことに疑問をもつことの大切さを再認識しました。また患者だけでなく教え子にも興味をもつことで共感と好奇心を高められるのだろうと感じました。
  - 「目の前の患者さんに対し、どんな患者さんであろうと一生懸命勉強し、診療すること」「目の前の患者さんを笑顔にすること」「基礎をしっかり固めること」最も大切なことを教えて頂き、誠に有難うございました。自身が様々な言い訳（忙しい、若くない、疲れないように、等々）で適度にまあまあの診療、無機質な考え方をしていたことに気づきました。本日のご講演を拝聴させて頂き、大切なことを本気でしっかり考え直してみます。
  - しんどいを面白いに変える上田先生の発想
  - 健診：身体診察アタックチャンス
  - 総合診療はおふくろ料理というたとえ、経験する症例に対して着眼点をもって面白いと思えることが学びを深め今後の患者さんの診療に役に立つかもしれないということ、患者さんをよく観察して共感して問題解決のために行動することなどが印象に残りました。本当にありがとうございました。
  - フォンタン循環に PEEP をかければかけるほどシヤントにより SpO2 が下がり、血圧低下にも繋がること。
  - 鈴木先生と上田先生の講演のみ視聴しましたが、どちらも期待通りでした。
  - 鈴木慎吾先生の講義がとても実戦的でためになりました。先生の2冊の本は重宝しております。
- 3冊目を執筆中とのことで期待しております。
- 全部です。
  - 上田先生の広深く心地よくです。
  - フォンタンカード